Kamiya Junior High School

東京都北区立神谷中学校 1月号

学校便り

体罰スローガン:「トリプル A A せらず A わてず A きらめず」

迎春 明けましておめでとうございます

校長 島 津 睦 雄

令和最初の新春は暖かな年の始まりでありました。

ねずみ年の文字「子」の意味は、「十二支読本」によると、干支の「子」はもともとはねずみでは無く、子供を表す文字だったのです。子は「頭が大きくて、手足がなよなよとした乳児」をかたどった文字です。そこから転じて「子」がうまれたのです。

「子」がねずみになった理由ですが、「語源十二支物語」でその理由が説明されています。「子」の字には増えると言う意味があり、ねずみもたくさん子供を作るので「子」の文字をねずみにしたそうです。

子年の人の性格と特徴「ねずみ=寝ず身」とされ、真面目にコツコツと働く人が多いようです。倹約家で不要なものにお金を使わないため、若いうちから財を成すことができます。ただ度を越すとケチと噂されることもあるかもしれません。また、鋭い勘とひらめきを持ち「火事の前にはねずみがいなくなる」「ねずみは沈む船を去る」などのことわざがあるほどです。どんな状況でもその危機察知能力を活かせば、人生を難なく歩んでいけるでしょう。

さて、二学期の後期は大変重要な3ヶ月です。3年生は、「進路選択・進路決定」の時期となり、何よりも体調管理が必要であります。栄養と睡眠を整え、悔いの残らないように準備をして、最高のコンディションで受験に臨んでほしい。そして、全員の生徒が将来の夢や希望を実現することのできる進路先に進むことを願っています。1・2年生は、あと少しで次の学年へと進級します。これまで3年生が築いた本校の伝統を継承しつつ、新たな神谷中学校を創り上げてくれることを期待しています。そのためには、本校は当たり前のことが当たり前にできる生徒の育成と学校文化を築くことを重点目標に掲げています。す。そして、令和6年度開校予定の仮称:北区立都の北学園の教育基盤となる学校を目指し、「知」・「徳」・「体」のバランスのとれた生徒の育成に取り組んでまいります。

学校評価アンケート・御礼

去る12月には「学校評価アンケート」を行い、保護者の回収は82.4%であり、回答率80%台に復活し、有り難うございました。

集約・分析の結果は、次年度からの学校経営計画に生かして参ります。尚、結果につきましては学校だよりに掲載すると共に全家庭にホームページで公開する予定であります。また、次年度の教育計画概要については、3月23日(月)の 1・2年保護者会の折に抜粋を説明をいたしますので、是非とも、多くの保護者の皆様のご来校をよろしくお願いします。